

見積執行書

工事第49号

| | | | | | |
|--|----------|---|-----------------|---|----|
| 工事名 東部第12幹線及び白銀地区下水道整備工事 | | | | | |
| 工事場所 八戸市大字大久保字下長根地内ほか | | | | | |
| 指名通知 令和3年10月8日 | | | 委託課名 下水道建設課 | | |
| 現場説明 令和3年10月11日午前10時 | | | 下水道建設課 | | |
| 入札及び開札 (開札は即時) 令和3年10月18日午前11時 | | | 市庁別館4階 契約検査課 | | |
| 区分 <input type="checkbox"/> 指名競争入札 <input checked="" type="checkbox"/> 随意契約 | | 入札方法 <input checked="" type="checkbox"/> 総 価 <input type="checkbox"/> 単 価 | | 最低制限価格 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 | |
| 入札保証金 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無 | | 契約保証金 <input checked="" type="checkbox"/> 有 (契約金額の10分の1以上の額) <input type="checkbox"/> 無 | | | |
| 指名理由 【随意契約理由】 本工事において施工する区間は、当初、「下水道建設課 R2年度(繰越)第62号東部第12幹線及び白銀地区下水道整備工事(以下「前工事」という。)」において施工予定としていたものであるが、試掘調査の結果、工事の大半の区間が前工事の設計に含まれていない推進工法が適当であると判断したことから、前工事から推進工法となる区間を減工し、減工となる区間を新たに追加工事として別途発注するものである。 なお、本工事については、 ①新たに追加する推進工法区間は前工事の開削工法区間と接続しているため、推進工事において想定外の支障物により平面や縦断計画に変更が生じた場合、開削工法区間にまで影響が及ぶ可能性がある等、前工事と密接不可分な工事であること。 ②前工事の受注者以外が施工する場合、前工事と交錯し工事車両等の輻輳による危険が生じることから、同一業者とすることで安全かつ円滑な工事施工が可能となること。 ③前工事の受注者は、今回の工法変更に至るまで、現況測量や試掘調査を詳細に実施した上で工法変更及び管路配置計画を提案していることから、推進工法の施工にあたっては迅速に対応でき、早期の工事完成が可能であること。 以上の理由により、前工事の受注者である株式会社石上建設を選定した。 | | | | | |
| | | 見 積 書 記 載 金 額 (円) | | | |
| 見 積 者 氏 名 | | 第 1 回 | 第 2 回 | 第 3 回 | |
| 1 | 株式会社石上建設 | 27,690,000 | 27,650,000 | 27,600,000 | 決定 |
| 2 | | | | | |
| 3 | | | | | |
| 4 | | | | | |
| 5 | | | | | |
| 6 | | | | | |
| 7 | | | | | |
| 8 | | | | | |
| 備考 契約金額は、見積書記載金額の欄に記入された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額)である。 | | | | | |
| 開札者 契約検査課工事契約GL 番沢 啓司 | | | 立会人 主幹 石橋 哲博 | | |